

みんなで育てる緑のじゅたん

2月4日、浅羽海岸で約1,000人が参加して防風林の植樹活動「グリーンウエーブキャンペーン」が行われました。

市では平成17年度から5年かけて、浅羽海岸東西約5km・10ヘクタールに

松枯れに強い抵抗性のクロマツ25,000本を植え、松林を再生しようと取り組んでいます。今年は植樹活動に加えて、周辺のごみ拾いも行われました。会場では、豚汁や甘酒なども振る舞われ、皆さんの体を温めていました。



おなかの中も鬼退治！

2月2日、市内の幼稚園で、豆まき会が行われました。

保護者がふんした鬼が「悪い子はいないか」。好き嫌いをしないか」と登場。園児たちは、大きな声で

「鬼は外、福は内」と声を合わせ、豆ヒラギ、イワシなどで鬼退治をしました。鬼退治の後は、年の数の豆を食べて、おなかや心の中の鬼も追い出しました。



力を合わせてたすきをつなぐ

2月4日、小学生から大人までの69チームが参加して、市駅伝大会が行われました。
浅羽支所から浅羽球技場までの

16・5kmを7人で走ります。
選手の方々は、沿道からの声援を受け、強風にも負けない力強い走りです。
たすきをつなぎました。



在校生への贈り物

2月13日、三川小学校の6年生34人が竹馬作りを行いました。
地域の皆さんの指導を受けながら、竹に穴をあけたり、足を乗せる台を針金で固定したりして、約40組の竹馬

を完成させました。
この竹馬は、6年生がこれまでの感謝の気持ちを込めて作った卒業制作で、6年生を送る会で在校生にプレゼントされます。

